

第 30 回 武庫川流域委員会 議事骨子

1 議事録及び議事骨子の確認

松本委員長と川谷委員が、議事録及び議事骨子の確認を行う。

2 運営委員会の報告

12 月 1 日開催の第 37 回運営委員会の協議状況について、松本委員長から報告があった。

3 総合治水対策の検討

(1) ワーキングチーム会議の報告

11 月 25 日開催の第 12 回総合治水ワーキングチーム会議、及び 12 月 1 日開催の第 13 回総合治水ワーキングチーム会議の協議結果について、松本主査（委員長）から報告があった。

(2) 森林の保水機能、洪水抑制機能の整理

- ・松本主査（委員長）から、森林の保水機能等について、これまでの総合治水ワーキングチーム会議での議論、及び第 29 回流域委員会での議論を踏まえた 7 つの集約案（数値化 大規模洪水に対する機能 中小規模の洪水に対する機能 多様な機能 森林の保全と整備 将来課題 方針・計画・提言への反映）の提案、説明があった。
- ・森林の保水機能等については、今後、本集約案をベースにワーキングチームで補強、集約していく。

(3) ワーキングチームで協議した 5 つの対策の検討（ため池の水位引き下げ、利水ダムの治水利用、水田・公園・校庭を活用した一時貯留）

- ・利水ダムの治水利用及びため池の水位引き下げによる治水効果の試算結果について、河川管理者から説明があった。
- ・松本主査（委員長）から、各対策の協議状況（課題等）について、報告があった。
- ・基本方針の中に総合治水対策をどのように位置付け、どのように盛り込むのか等について、各委員から発言があった。本日の意見を踏まえ、各対策について、さらに継続してワーキングチームで検討する。

4 まちづくりワーキンググループからの報告

田村主査から、今後の進め方等について、また、佐々木委員から、河川防災ステーションについて、前回報告の補足説明があった。

5 その他（今後の委員会等開催日程）

- ・第 9 回リバーミーティングは、「総合治水対策」をテーマとして、平成 18 年 1 月 28 日（土）13:30 から、尼崎市立すこやかプラザで開催する。
- ・第 31 回委員会は、平成 17 年 12 月 19 日（月）18:00 から、アピアホールで開催する。
- ・第 34 回委員会は、平成 18 年 2 月 13 日（月）13:30 から開催する。